

製品名: UBA1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86244**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:118 kDa; Observed MW:118 kDa

抗原情報

遺伝子名	UBA1
別名	A1S9; A1ST; GXP1; UBE1; A1S9T; AMCX1; POC20; SMAX2; UBA1A; UBE1X; VEXAS; CFAP124
遺伝子 ID	7317, 22201, 314432
SwissProt ID	P22314, Q02053, Q5U300
免疫原	ヒト UBA1 の合成ペプチド

背景

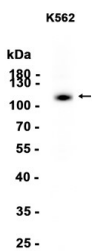
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞タンパク質を分解対象として標識するユビキチン結合の第一段階を触媒する。

この遺伝子は、X連鎖マウスにおける DNA 合成における温度感受性欠陥を補完するため、DNA 修復に機能する可能性がある。この遺伝子は染色体 Xp11.23 上の遺伝子クラスターの一部である。同じタンパク質をコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されている。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



UBA1 ウサギモノクローナル抗体を 1:2000 で使用して、K562 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。